とち介とめぐる新しい都賀総合支所

2月25日、新しい都賀総合支所が開庁しました。この施設は、総合支所・公民館・図書館の機能を有する複合施設となっています。とち介の身長は約170㎝。とち介と比べてどのくらいの広さなのか一緒に見てみましょう。

都賀総合支所は先導的なモデル

栃木市は、合併により類似施設を含む数多くの公共施設を有しています。その多くは昭和50年代前後に整備され、老朽化により今後、大規模改修や建替えの時期を迎えることになり、膨大な財政負担が必要になってきます。

そこで類似施設や老朽化した施設の統合・複合化・廃止などを進め、施設の適正な配置を図ることにしました。

この都賀総合支所は、栃木市公共施設適正配置計画において、先導的なモデル事業に位置付けられています。

問 都賀地域づくり推進課☎（29）1100

施設の概要

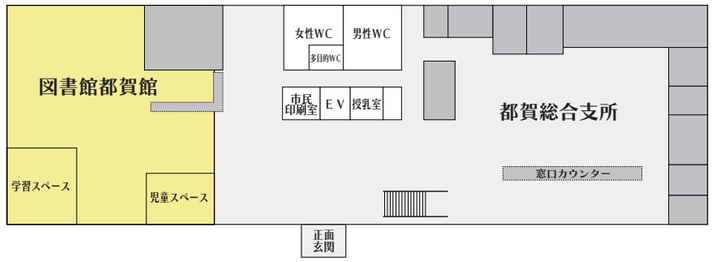
名　　称	栃木市役所　都賀総合支所
所 在 地	栃木市都賀町原宿573番地
延床面積	2,436.66㎡（鉄筋コンクリート造2階建て）
	1階　総合支所執務室スペース　285.02㎡
	図書館スペース　384.8㎡
	2階　公民館スペース　1,144.66㎡
	《多目的室、大中小会議室、調理室など》

1階は総合支所と図書館

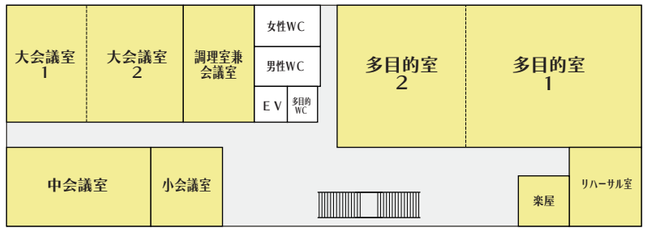
1階は、総合支所と図書館になります。

図書館には、2万冊以上の蔵書と学習スペースや児童スペースを配置、地域の皆さんの学びの場として活用いただけます。

1階平面図



2階には一番広い部屋が

2階は、公民館スペースとなっています。一番広い多目的室は、分けて使うこともできますが、最大で300人収容することができます。また旧都賀公民館が閉館となり、災害時の緊急避難所が、新しい都賀総合支所に変更となりますので、ご注意ください。

2階平面図